



「水仙」 撮影：徳田 元

目 次

◆新年挨拶 2	◆みんなで学ぼう! 脳卒中と認知症/火災訓練 6
◆2023年5月移転予定の工事期間 3	◆回復期リハビリテーション病棟とは 7
◆外来患者様へのアンケート調査 4~5	◆新入職員紹介/通所リハビリテーションご利用様の作品紹介 8

医療法人秋津会

〽 理念 〽

地域と共生し、活力ある医療をめざします。

〽 基本方針 〽

- 一、脳疾患の急性期医療を充実させ地域住民の救急救命に貢献します。
- 一、地域医療連携を深め患者様の社会生活・在宅復帰を支援します。
- 一、患者様の権利を尊重し、説明と同意に基づいた安心と満足の医療を提供します。
- 一、職員の職業倫理、法令遵守の精神を涵養して、組織を支える人材の育成に努めます。

〽 職業倫理規定 〽

当院職員は、医療人としての社会的使命、職責の重大性を認識し、当院すべての職種に求められる職業倫理を以下のように定めます。

- 一、医療を受ける患者様の権利と人格を常に尊重します。
- 一、ホスピタリティの心で患者様の立場に立ち信頼されるように務めます。
- 一、知識と技術の習得向上のために、常に生涯学習を行います。
- 一、他職種との相互尊重で協力関係を保ちチーム医療を向上させます。
- 一、医療の公共性と安全性を重んじ、法規範を遵守した運営に努めます。

〽 患者様の権利と責務 〽

- 一、公平な医療を受ける権利
- 一、十分な説明を受ける権利
- 一、医療に関して自ら決定する権利
- 一、個人情報保護と開示を求める権利
- 一、当院の最善の医療を受ける権利
- 一、良い治療のために私たち医療従事者と協力する責務



理事長
徳田 元

コロナウイルス禍の今日、皆様はいかがお過ごしでしょうか。地域医療の充実の為に専門病院として果たさなければならぬ役割について、常日頃から思案しております。

大きく括れば脳卒中急性期医療の継続が役割を果たすことになると思えました。役割を果たすためには変化する環境に適応し続けることが大切だと思います。

この事業を受け継いで行く上で、医療の質を追求する自立した一人一人の職員の力が大切であり、育てる風土作りも必要です。

さて今年診療報酬の改定にあたる年です。薬価部分は引き下げられ、医療職、介護職への手当の分配が伝えられています。

近年、医療、介護において医療の適正化や効率化、質の高いサービスが求められるようになっていきます。エビデンスに基づく医療、介護の提供と結果の提示が求められる時代です。今回の診療報酬改定にあたっては

患者さま方に還元すべく、私たちの行なっている医療介護の質を高めたいとも考えます。

新病院については2年前から計画し、鹿児島島の東條設計に病院設計を依頼しました。

2021年11月からいよいよ造成工事が始まり、病院建築に取り掛かる事となりました。新病院が完成するのは2023年3月末となっており、移転と診療開始は2023年5月を目指しています。

器のみ作っても、旧態依然としたままでは話になりません。一年半と言う準備期間があります。職員一同は皆様に更なる奉仕ができる体制を取るべく努めて参ります。

さてそんな中で 私は自分の健康維持のために散歩を毎日40分ほど続けております。また睡眠時無呼吸症候群があり、CPAPという呼吸補助装置を使い始めて3年が経過しました。この装置を使い始めてから何時もスッキリとした目覚めが得られるばかりでなく、肩こりがなくなり、風邪を引かなくなつた事で大いに喜んでおります。

令和4年、皆様方のご健康を心よりお祈り申し上げます



院長
橋口 昭人

皆様には、爽やかな新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

一昨年に引き続き、昨年もコロナ禍による大変な一年となりましたが、年を越した今なお新

変異株の出現もあり、その収束は見通せていません。当院は僅か70床（急性期34床+回復期36床）の脳神経外科単科病院ですが、自院でのPCR検査を早々に導入、徹底した感染症対策を講じて、安心安全な急性期脳疾患診療の提供に努めて参りました。

このような状況下でも大隅半島においては人口減少・高齢化が着実に進んでいき、医療ニーズの質・量が徐々に変化、マンパワーの制約も一層厳しくなると予測されています。それぞれの地域の実情に合わせた、質の高い効率的な医療

提供体制を維持するためには医療機能の分担・連携が不可欠であり、地域医療構想の実現、更なる推進に向けた取り組みが求められています。大隅半島における急性期脳疾患診療の中心的な役割を果たすべく、当院の使命は今後ますます重要になっていきます。周辺の医療・介護施設と連携し、この地域における最適な医療提供体制を構築できればと考えています。

昨年11月末より医療法人秋津会新病院建設工事が着工され、2023年5月には新病院での診療を開始予定です。最先端の「高度」な医療を提供するにはまだまだ力不足ですが、24時間365日、信頼され満足される標準レベル以上の診療を提供しなくてはならない病院として地域住民の皆様信頼して頂きますよう職員一同、努力を続けてまいります。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

2023年5月 移転予定

徳田脳神経外科病院が、新しく生まれ変わります。

コンセプト 「病院の心；ホスピタリティを感じ 人が幸せになる 希望あふれる病院を」



個室病床イメージ



外来待合イメージ

工事期間

2021年11月～2023年4月



工事期間中、ご迷惑をおかけ致します。ご協力お願い致します。

外来者駐車場



正面玄関横に外来者駐車場を設置致しました。どうぞご利用下さい。

安全祈願祭・起工式

2月5日(土)大安吉日、新病院建設地において、安全祈願祭・起工式を執り行いました。朝まで降り続いた雨も止み、来賓および工事関係の皆様、病院職員も多数出席しました。徳田理事長が斎鎌之儀を行い、これからの工事の安全を出席者一同で祈願しました。これから、新病院の建設に向けて本格的な工事が始まります。工事中は患者様や近隣住民の皆様には工事車両の出入りや騒音等で、大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力の程、よろしくお願い致します。



外来患者様へのアンケート調査実施

令和3年10月4～9日、外来患者様へアンケート調査を実施致しました。

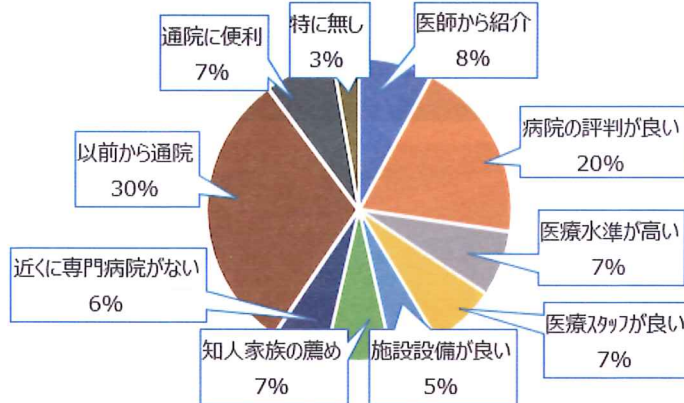
当院のサービス内容改善と更なる質の向上を目的に実施致しましたが、ご意見の中には、普段私共が把握出来ていない細かな部分などご指摘を頂き、新たな気付きとなりました。

また心温まるお言葉を頂きましたことは、私共の励みとなります。誠に有難うございました。

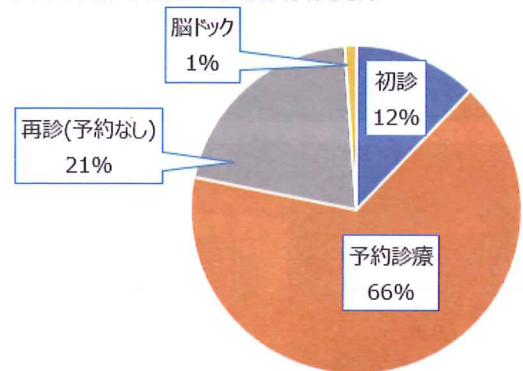
○アンケート対象者：外来患者様 176名（男性 85名、女性 91名）

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代
5名	6名	8名	11名	30名	48名	67名	20名	5名

当院を選ばれた理由を聞かせて下さい（複数回答可）

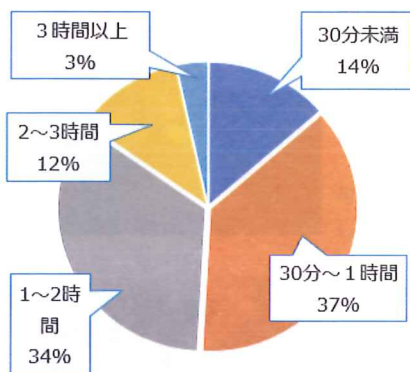


本日の受診状況についてお尋ねします

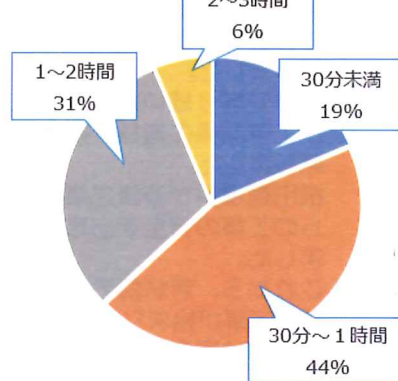


待ち時間についてお尋ねします。(受付から医師の診察までの待ち時間)

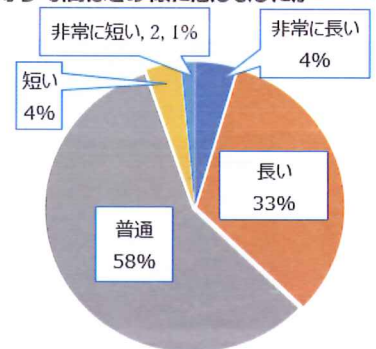
初診・再診（予約なし）の方



予約診療の方



待ち時間はどの様に感じましたか



ご意見

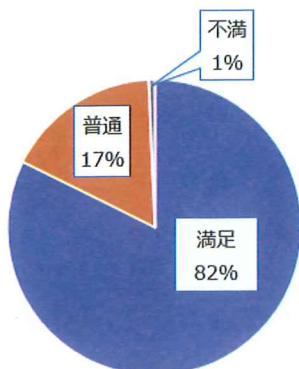
今日は早かったが、予約しているのにいつも1～2時間待たされる。予約優先で対応して欲しい。

回答

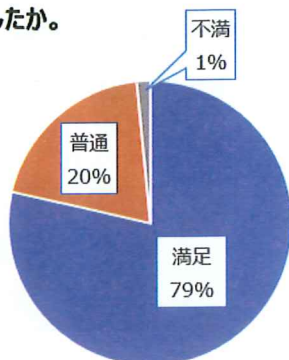
診察まで長時間を要し、予約受診にも関わらず時間内のご案内が出来ずに申し訳ございません。救急車でご来院または初診患者様が多い日によっては、当日診断即治療を開始するために時間を要しております。待ち時間短縮に向けて、今後とも関係部署間での協議を重ねると共に、「待ち時間調査」等も定期的を実施して参ります。長時間お待たせしている中でご自身の順番や診察状況について気になられましたら、お気軽に看護師や受付職員へお尋ねください。

職員の接遇についてお尋ねします。(身だしなみ、言葉づかい、態度について)

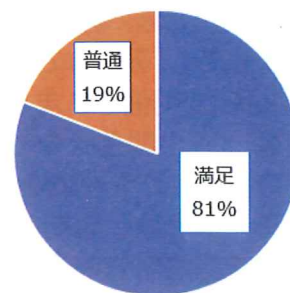
看護師の対応はいかがでしたか。



検査技師、放射線技師の対応はいかがでしたか。



受付職員の対応はいかがでしたか。



ご意見

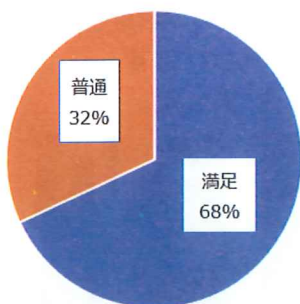
名前ではなく番号で呼んで欲しい。看護師の問診中、すぐ横で他の患者の問診も聞こえてくる。

回答

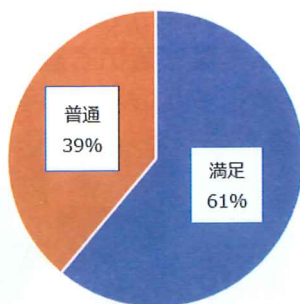
患者様間違い防止の為、お名前を呼んで対応させていただきますが、患者様からのお申し出がありましたら番号でのお呼び入れも対応しております。また、施設構造上、十分なプライバシー確保が出来ず申し訳ございません。患者様対応の際の声の大きさや内容等、十分配慮するように指導してまいります。

施設設備についてお尋ねします。

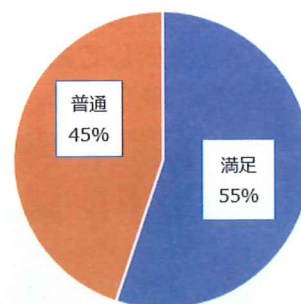
病院内の案内は分かりやすいですか



施設内の安全性はいかがでしたか



トイレ・洗面台の清潔さ・使いやすさはいかがでしたか



ご意見

自動血圧計の椅子の高さを調節出来たらいいなと。母は身長が低いので…。

回答

ご指摘の自動血圧計は高さ調節が出来ず、転倒防止の為に固定椅子の御利用をお願いしております。低身長の患者様や車椅子ご利用者様にはご不便をおかけしております。測定が難しい場合は看護師が測定致しますので、看護師や受付職員へお申し出ください。

今回頂きましたご意見の中で、設備に関する内容につきましては、新病院建設時の検討課題として取り組み、その他のご意見につきましても真摯に受け止め、皆様にご満足頂けるよう改善に努めて参ります。

今後も定期的にアンケート調査を実施し、皆様の率直なご意見を賜りたいと思います。

顧客満足委員会



！みんなで学ぼう！脳卒中と認知症

11月12日、鹿屋市中央公民館におきまして、「みんなで学ぼう！脳卒中と認知症」が開催されました。コロナ禍の影響で縮小開催となりましたが、68名の皆様にご参加頂きました。

第一部では、認知症サポート医であります当院名誉院長 諸木浩一医師が、「脳卒中と認知症のはなし」のテーマで、脳卒中の主症状や予防法について、また老化による物忘れと認知症による物忘れの違いなどについてお話ししました。

第二部では、肝属地域リハビリテーション広域支援センターの森田先生、住吉先生が、「みんなで楽しく介護(認知症)予防」をテーマに、身体機能と認知機能についてのお話や、脳を活性化するための筋力トレーニングとして体操を行いました。

終了後のアンケートでは、「脳卒中を意識する良い機会となった、有酸素運動の必要性を感じた」など多くのご感想を頂きました。

次回開催のご要望もありましたので、また調整して参りたいと思います。



火災訓練(昼間出火想定)を実施しました。

今回は1F厨房を火元とし、火災訓練を(昼間出火想定)を実施しました。昼過ぎの時間帯で外来患者様やご家族も来院されている中ではありましたが、当院では毎年2回訓練を実施しておりますので、職員も落ち着いて避難誘導が行えたと思われます。

消火器の操作では、取扱いの説明後に今年の新入職者が消火活動を行いました。



〔消火器操作〕…噴射範囲は約5m、噴射時間は10秒、出火場所を確認し、消火器を持っていく。

- ①黄色い栓を抜き
 - ②ホースを炎に向ける
 - ③ホウキで掃くように消火
- 自分の逃げ道を確認し、逃げ道を背に火元へ噴射し消火にあたる。



院内には29本の消火器と14カ所の消火栓があります。各部署で設置場所を再確認し、火災発生時には速やかな行動をとれるように常日頃からの心構えが必要です。

回復期リハビリテーション病棟とは

当院は脳疾患の急性期専門病院として救急救命に力を尽くすとともに、入院初期から理学療法士や作業療法士、言語聴覚士が1日でも早い**家庭復帰・社会復帰**を目指し、リハビリテーションを開始しています。

3階病棟はより充実したリハビリテーションを提供する**“回復期リハビリテーション病棟”**として、急性期治療終了後の患者様に対して、**日常生活活動の向上、寝たきりの防止、家庭復帰**を目的としたリハビリテーションを行います。医師・看護師・リハビリスタッフ・栄養士・社会福祉士等が共同して個々の患者様の病態に合わせたリハビリテーション計画を作成し、これに基づいた病棟内での**早期歩行訓練、日常生活活動練習などのリハビリテーション**を集中的に行っています。

回復期リハビリテーション病棟の様子



廊下の幅は車椅子でも通りやすく、リハビリも行いやすいように広く作られています。

病棟での歩行訓練



ベッド上での摂食訓練



歯磨きの様子



自宅退院に向けた栄養指導



リハビリテーション機器の紹介



電気療法 IVES(アイビス)

IVES(アイビス)とは、脳からの運動指令によって生じる筋肉の活動を電気信号として読み取り、弱まった運動指令を補うように、麻痺や筋力低下のある手足に電気刺激を与えます。**一般的なリハビリで効果が認められなかった患者様でも症状が改善する可能性**があります。



電気刺激を送りたい筋肉に対して電極を張り、刺激を送ります。寝た状態、座った状態、立った状態、歩いている状態などでも使用可能です。**麻痺がある患者様でも手足を動かすことで改善を認められる場合**があり、急性期病棟や回復期病棟、外来リハビリテーション、訪問リハビリテーション、通所リハビリテーションでも使用しています。

新入職員を紹介

所属 リハビリテーション室
理学療法士

氏名 一松 公見

特技・趣味 映画鑑賞
ペン習字

こと 急性期での業務やスピード感到に少しづつ慣れてきました。より多くの事を学ぶために今後も自己研鑽に励みたいと思います。



所属 リハビリテーション室
言語聴覚士

氏名 山元 英樹

特技・趣味 スポーツ観戦、音楽鑑賞、バンド演奏、旅行、ドッジボール指導 (小学生のクラブチームに携わっています)

こと 9月から言語聴覚士として入職しました。病院での業務は初めてではありますが、経験豊富な先輩達から多くの事を学びながら、一セラピストとして携われるよう精進して参りますので宜しくお願いします。



所属 とくだ居宅介護支援事業所

氏名 松元 美智代

特技・趣味 趣味は陶芸。24歳から始めて22年作陶を続けています。「陶芸・尚 nao」の名前で姉の花屋にコーナーを設けてます。特技は、強いて言えば、文章(手紙など)書く事です。

こと 市の介護認定業務に22年間携わって来ました。この度、とくだ居宅介護支援事業所にご縁を頂きました。ケアマネージャーさん方との仕事は、日々学ぶ事ばかりです。これからも初心を忘れず、感謝の気持ちをもち、過ごしていきたいと思います。



通所リハビリテーションご利用者様の作品ご紹介

当院の通所リハビリテーションでは、毎週水木曜日に陶芸教室を行っています。1つの作品を作り上げる工程には、①「練り」材料の粘土を練る、②「成型」粘土の玉で形を作る、③「絵付」作品に絵柄を描くなどありますが、上肢の筋力や巧緻性、両手動作の要素が必要となるほか、集中して作業にあたるため、認知面や精神面の向上に繋がり、作品を完成させた「達成感」も得られます。今回も素晴らしい作品が出来上がりましたので、ご披露致します。



今年の干支“トラ 🐯”です。

診療予約についてお知らせ

かねてより診療時には長時間お待たせして、大変ご迷惑をおかけしております。当院では、外来での待ち時間を極力短くするために、再来診察のみを予約制としております。外来診療終了時に次回の受診予約を入れますので、医師と相談の上、日時を決めて下さい。その際、診療予約票をお渡ししますので、次回の診療時にご持参ください。なお、担当医師の希望がありましたら、遠慮無く外来看護師へ声をかけてください。

病院長

○当院では下記の通り曜日別に来外診療担当医が変わります。

外来診療予定表

(2021.4.1)

	月	火	水	木	金	土
外来診療担当医師	徳田	徳田	諸木	徳田	徳田	ます にて 受付 前 の 月 間 予 定 表 を お 知 ら せ い た し
	諸木	諸木	橋口	諸木	諸木	
	橋口	田中	田中	田嶋	橋口	
	舎川	田嶋 (午後)	舎川	橋口	舎川	

*手術、検査などにより変更される場合があります。不明な点がございましたら、受付へおたずね下さい。



徳田脳神経外科病院 通所リハビリテーション とくだ居宅介護支援事業所

〒893-0011 鹿児島県鹿屋市打馬1-11248-1
TEL.0994-44-1119(代)/FAX.0994-40-3155
<https://tokuda-hp.com/>

診療時間 平日 午前8:30~12:00 午後2:00~5:30
土曜 午前8:30~12:30 (土曜日午後・日曜日・祝祭日は休診)

※救急は、24時間365日
いつでも対応いたします。

面会 新型コロナウイルス感染症予防対策のため、入院患者様との面会は禁止です。

洗濯物やお荷物の受け渡しが必要な場合は、スタッフがご預かり致します。

【荷物受取時間】10:00~17:00
(平日月~金曜日) ※緊急入院の場合は適宜対応

